



人種と民族の違い

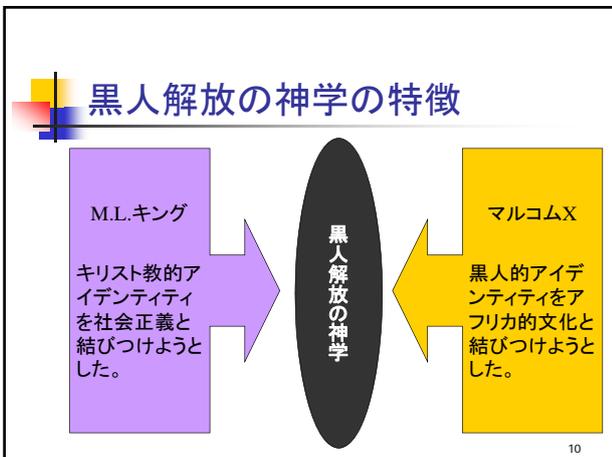
- 人種： 身体的特徴(形質)を基準とする生物学的概念。
- 民族： 共通の出自に由来し、言語や生活様式、宗教などを共有する集団。
 - 5000の民族が190の国家の中に住んでいる。

人種・民族差別の事例

- ユダヤ人差別
 - ホロコースト: ナチスの人種優生政策に起因する
- 黒人差別
 - 米国における黒人差別に対する戦い
 - マルチン・ルーサー・キング: 公民権運動を指導
 - マルコムX
 - アパルトヘイト
 - 白人、bantuan(アフリカ黒人、人口の75%)、カラード(混血)、(後に)アジア人(インド人、パキスタン人など)に区分
 - 南アフリカは1990年にアパルトヘイトの終結を宣言

黒人解放の神学

- 公民権運動の影響を受けて、Black Theologyが誕生する。
- 代表的人物: ジェームズ・H・コーン
- 白人中心の抽象的な神学を批判する。



日本における人種差別の事例

- 在日朝鮮・韓国人への差別
- アイヌへの差別
- <参考> 被差別部落問題
 - 身体的、言語的、文化的差異を持たないにもかかわらず生じている差別
 - 「居住地域」によって生じる差別意識



身体障がい者に対する差別

- physically handicapped
→ physically **challenged/ handicapable**
- さて、イエスは通りすがりに、生まれつき目が見えない人を見かけられた。弟子たちがイエスに尋ねた。「ラビ、この人が生まれつき目が見えないのは、だれが罪を犯したからですか。本人ですか。それとも、両親ですか。」イエスはお答えになった。「本人が罪を犯したからでも、両親が罪を犯したからでもない。**神の業がこの人に現れるためである**」(ヨハネ福音書 9:1-3)。

12